

# ほけんだより

京都橘中学校・高等学校

No. 1 4 保健室

2024・3・14

いよいよ明日は卒業式ですね。

3年前の4月、新しい制服に袖を通し、初めての教室、はじめましての先生にクラスメート。

ドキドキやワクワクで入学式を迎えたのではなかったでしょうか？

あれから3年。あっという間だったと感じる人、まあまあ長かったと思う人、時間の感じ方は人それぞれ

ですが、橘中学校で過ごした時間は、みなさんにとって、どれもかけがえのない宝物です。

たくさんの人との出会い、嬉しかったこと楽しかったこと、くやしかったことに悲しかったこと...

宝物は、一人一人違うけれど、これからの人生の中で、必ず役に立つ時が来ます。

迷って立ち止まる時があるかもしれませんが、先のことが不安になり  
進めなくなる時が来るかもしれません、そんな時こそ自分を信じて、  
前へ進むことをあきらめないで。

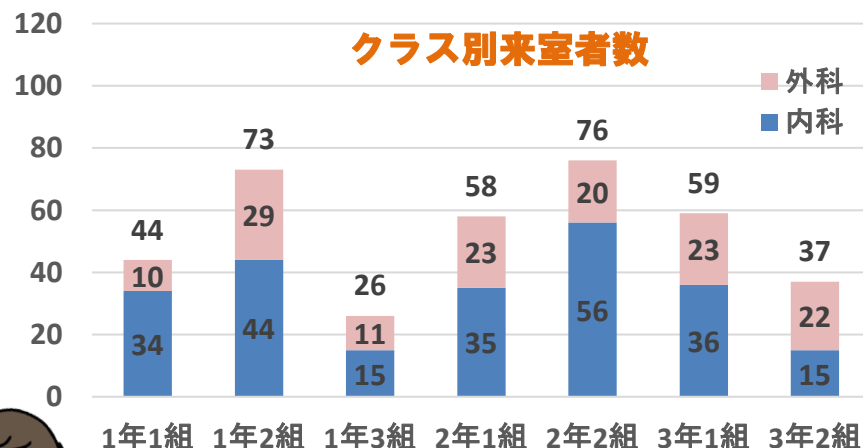
その先には、必ず、新しい道が開けていくはずですよ。

## 中学12期生 来室の記録

みなさんはどんな時に保健室を利用しましたか？

12期生のみなさんは複数での来室が多かった学年で、「誰が用事？」と声をかけていたように  
思います。その分、たくさん話しをしたようにも思います。

4月からは高校生、自分のからだのことはしっかり伝えられ、周囲の人には気遣いできる、  
そんな姿に成長したみなさんに出会えることを期待しています。



全体来室：373人

内科：235人

外科：138人

\*中3：96人

中2：134人

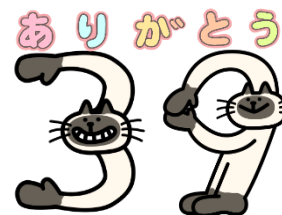
中1：143人

12期生

3年間の保健室利用者数

中1時：114人

中2時：176人



### を伝えよう！！

「あたりまえ」とは、そうあるべきこと(=当然)や、ありふれていること(=普通)と  
いう意味。一方、「ありがとう」は、めったにない・めずらしいことを意味する「有り難い」からでき  
た言葉で、みなさんが知っているように感謝の気持ちを表します。

みなさんが今日という日を迎えられているのは、あなたの周りの人達のおかげであることを忘  
れてはいけません。

ご飯が食べられること、布団で寝られること、学校で勉強ができること、友達とおしゃべりでき  
ること、すべてが「あたりまえ」ではないことなのです。

ちょうど、3月9日は「サンキューの日」でした。

やってもらって「あたりまえ」ではなく、「いつもありがとう」と伝えられたら、

「ありがとう」を伝えられた人も、「ありがとう」と伝えたあなたも、**HAPPY**な気持ちになれると  
思いますよ。

まずは、あなたの身近な人に、「いつもありがとう」と感謝の気持ちを込めて、言葉で伝えてみま  
しょう。みんなの笑顔でいっぱいになるはずですよ。

12期生のみなさん

ご卒業おめでとうございます

12期生のみなさん

卒業おめでとうございます

中学生のみなさんの心やからだの成長はめざましく、どんどん多くのものを吸収し、益々成長していく

多くの出逢いや経験がその栄養となり、みなさんをさらに成長させてくれます。

まずは一歩を踏み出す勇氣

です！！

コロナ禍のなか、様々なことが目まぐるしく変わる中を過ごしてきましたね。そんななかで、一番大切なことは、やっぱり『自分を大切にし、相手を大切にすること』

大切にしたいです。これからの成長を楽しみにしています。

ガンバレ！！12期生！！

丸尾千恵美

梶川弘子



あなたの笑顔がイチバン！！  
どんな時も笑顔を忘れないで！